

電気関係学会東北支部大会企画セッション「女性研究者たちが伝える研究の魅力」報告

今年度の電気関係学会東北支部大会企画セッション「女性研究者たちが伝える研究の魅力」では、一般講演5件、特別講演1件をオンラインで実施し、22名の方にご参加いただきました。

第一部の一般講演では、アンテナ設計、行動分析、文章解析、生体情報解析など多岐にわたる研究内容のご発表をいただきました。発表者の方には、専門の異なる参加者に対してわかりやすい発表・説明を心がけていただき、皆にとって実り多いセッションだったと思います。

第二部の特別講演会では、東北大学データ駆動科学・AI教育研究センターの湯田恵美先生から「独創的な研究で社会のニーズに応えていこう！ Sometimes it's the very people who no one imagines anything of who do the things no one can imagine」と題し、ご自身の研究から楽しく研究を続けてゆくためのコツ、WIEに対するメッセージなど短時間でしたが、刺激の多い講演をいただきました。今後も様々な視点でのイベントを企画・開催してゆきますので、ご協力のほどどうかよろしく願いいたします。

IEEE Sendai WIE 電気関係学会東北支部大会企画セッション
「女性研究者たちが伝える研究の魅力」 2021年8月27日(金)

TOHOKU UNIVERSITY

独創的な研究で社会のニーズに応えていこう！
Sometimes it's the very people who no one imagines anything of who do the things no one can imagine.

東北大学 データ駆動科学・AI教育研究センター
湯田 恵美
Center for Data-driven Science and Artificial Intelligence, Tohoku University
Emi.a.yuda@tohoku.ac.jp

迷うことがあったら？
研究者・経営者のコミュニティに聞いてみる。
被験者さんに聞いてみる。

実験系の研究では、「コミュカ」が大切です。
大掛かりな実験など、ひとりではできないことを成し遂げてくれたのは、
共同研究者、被験者のみなさま、研究室のスタッフ、リポートしてくださる大学関係者、
そして研究を支援してくださる企業のおかげです。

日々、たくさんの人に感謝しています。

情報工学の研究は、社会に役に立つ研究であり、
企業の皆様に応援していただける分野です。

やりがいを感じられる仕事だと思います。

情報工学の女性研究者はわずか数%です。
テクノロジー分野の研究者はとてもし少ないのですが、
WIEが未来に果たす役割に期待しています。

【協賛】 IEEE Sendai Section, IEEE Sendai Young Professionals Affinity Group